

Ⅱ 人 口

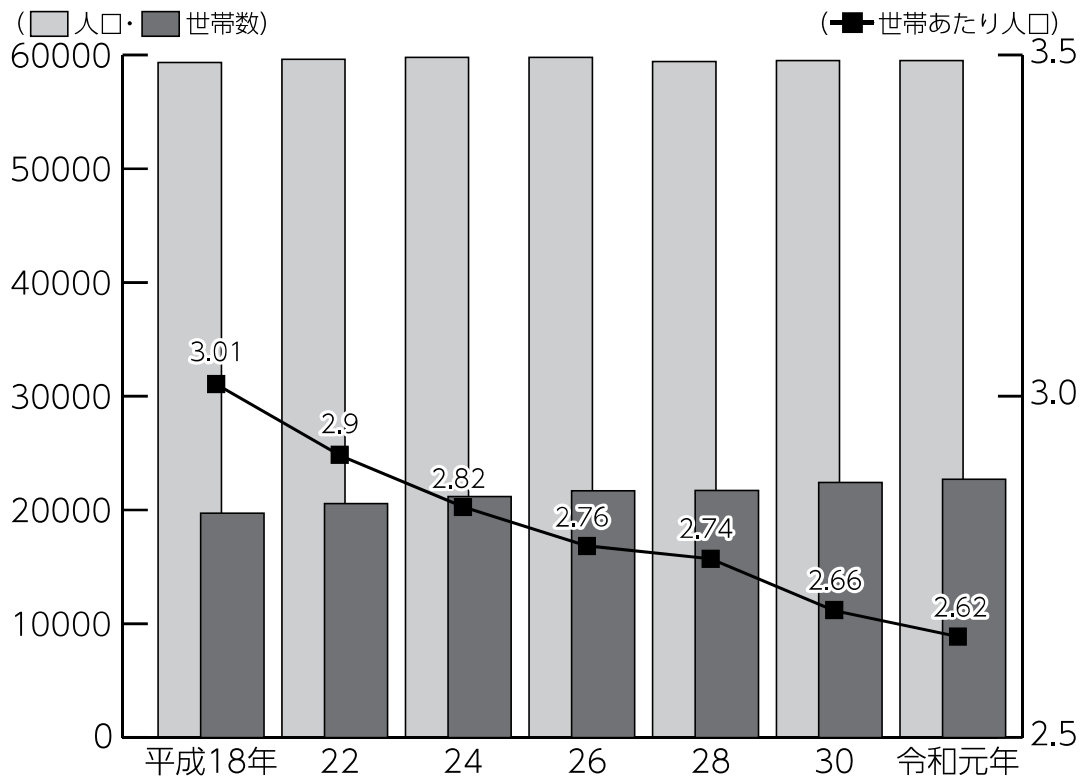
1. 人口と世帯数

人口は微増している中で、世帯数の増加が多いことから、1世帯あたりの人口は少なくなっている。

世帯数の推移と世帯あたりの人口

	平成18年	22	24	26	28	30	令和元年
人 □	59,205	59,483	59,653	59,657	59,291	59,366	59,370
世 帯 数	19,670	20,501	21,140	21,625	21,661	22,358	22,641
世帯あたり 人 □	3.01	2.9	2.82	2.76	2.74	2.66	2.62

資料：栃木県毎月人口推計月報



参 考

平成27年国勢調査 1世帯あたりの人数

単位：人／世帯

宇都宮市	2.39	鹿沼市	2.80	大田原市	2.62	那須烏山市	2.87
足利市	2.48	日光市	2.55	矢板市	2.70		
栃木市	2.75	小山市	2.53	那須塩原市	2.57		
佐野市	2.56	真岡市	2.85	さくら市	2.87		

平成27年10月1日現在

2. 人口構成と推移

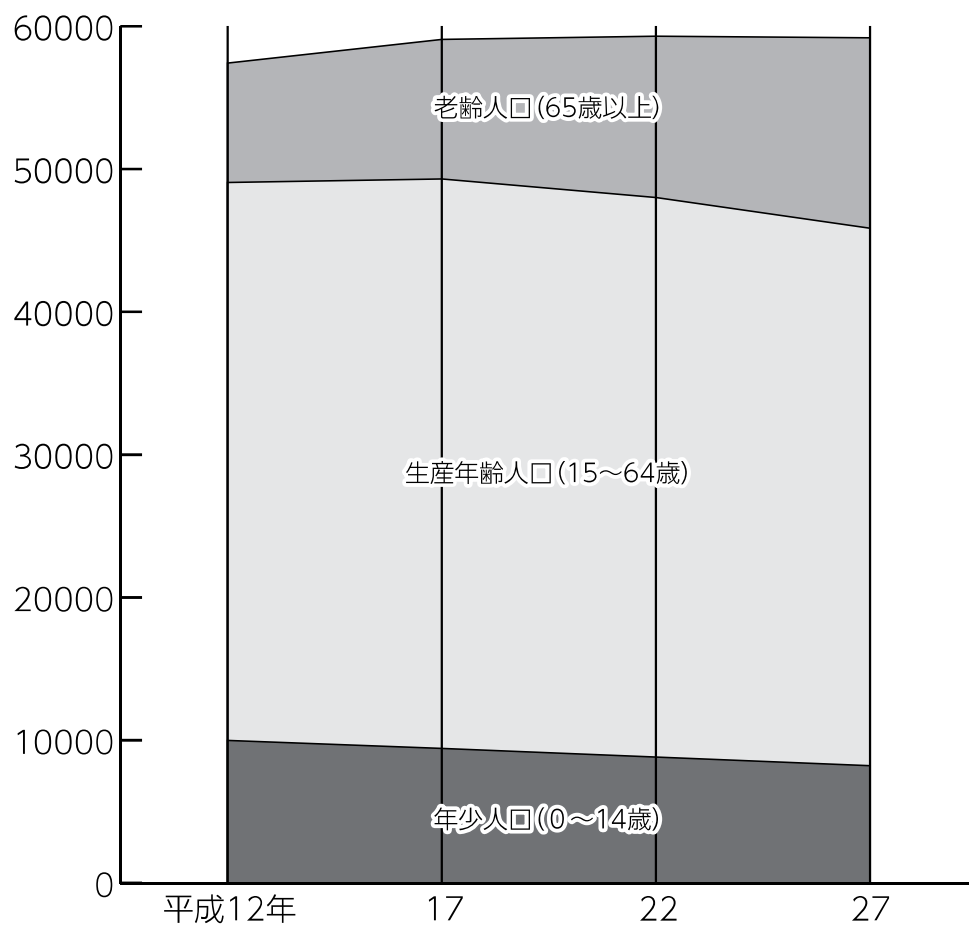
年少人口、生産年齢人口ともに減少傾向であるが、高齢人口は増加していることから、高齢化が進んでいることが分かる。

人口構成と推移

単位：人

	平成12年	17	22	27
年少人口(0～14歳)	9,993	9,426	8,825	8,206
生産年齢人口(15～64歳)	39,057	39,869	39,174	37,656
高齢人口(65歳以上)	8,376	9,790	11,300	13,329

資料：国勢調査



3. DID(人口集中地区)

DID

単位 人口：人 面積:km²、人口密度:人/km²

	人口	面積	人口密度
南河内地区 国分寺地区	22,487	4.13	5,444.8
石橋地区	10,593	2.15	4,927.0
下野市	33,080	6.28	5,267.5

※ 現行のDIDは、平成27年国勢調査にて設定されたものです



解説

DID(Densely Inhabited District : 人口集中地区)とは

市区町村の境界内において人口密度の高い(約4,000人/Km²以上の)国勢調査区を基礎単位として用いたときに、これらが隣接した地域の人口が5,000人以上を有している市街地がDIDとなります。

このDIDの人口と面積は、国勢調査で得られた結果を用いて算出しています。